

## 種差別尺度：日本語訳 (Japanese Translation)

1. 道徳的には、動物は常に人間よりも重要度が低い
2. 人間には動物を自分の好きなように利用する権利がある
3. 人間の娯楽のために動物をサーカスで飼育することは道徳的に容認される
4. 動物を自分の物のように取引することは道徳的に容認される
5. チンパンジーには、生命権や拷問の禁止など、基本的な法的権利が与えられるべきだ  
(r)
6. どんな人間にも行わないような医学実験を動物に行うことは道徳的に容認される

(r) は逆転項目を表す。

回答尺度：

- 1- 強く同意しない
- 2- 同意しない
- 3- やや同意しない
- 4- どちらとも言えない
- 5- やや同意する
- 6- 同意する
- 7- 強く同意する

参考文献：

Caviola, L., Everett, J.A.C., Faber, N.S. (2019). The moral status of animals: towards a psychology of speciesism. *Journal of Personality and Social Psychology*, 116(6), 1011.

Contact: [Lucius.caviola@psy.ox.ac.uk](mailto:Lucius.caviola@psy.ox.ac.uk)

翻訳 (translation)：竹下昌志 (Masashi Takeshita) , [takeshita.masashi.68@gmail.com](mailto:takeshita.masashi.68@gmail.com)